

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

「たま警視」は岡山県警察学校（岡山市）の“治安維持、に励んでいる猫です。もともとは野良猫でしたが、愛嬌たっぷりの仕草で職員や学生を癒やしています。記事を読んで質問に答えましょう。

Q1

がっこう しょうらいはたら しょくば
学校や将来働きたい職場にどんな
どうぶつ い
動物が居たらいいかな。

てい がく ねん
低学年も
チャレンジ！

Q2

けいし ひ び ぎょうむ あ
たま警視の日々の業務に当てはまらないものを一つ選びま
しょう。

- ①校内をくまなく巡回し、“異変、に目を光らせる
- ②学生に柔道や剣道、逮捕術の授業をする
- ③仕事を終えて帰宅する職員を見送り、労をねぎらう



日々業務にまい進するたま警視。業務の合間にロビーのソファでくつろぐ

さんデジに
動画

たま警視が敷地内で見つかったのは2011年ごろ。学生らがやせ細った姿をかわいそうに思い、餌を与えていたうちにすみ着いたという。以来、学校のアイドル的存在で、多くの卒業生が差し入れを持って合意に来る人気ぶり。最初の名前は「たま巡査」だったが、尊敬の念から徐々に階級が上がった。「警視」にまで昇進した。今や校内で一番の古株。「県警非公式キャラクター」として交通安全啓発チラシに登場するなど広報も担当する。

Q3

けいし さいしょ なまえ
たま警視の最初の名前は
なん
は何だったのでしょうか。

か こ もん だい
過去の問題は
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。

岡山県警察学校（岡山市北区玉柏）に、いつの間にかすみ着いた猫がいる。その名は「たま警視」。もともとは約14年前に校内に迷い込んだ野良猫。愛嬌たっぷりの仕草で職

員や学生を癒やすなど功績が評価され、「警視」にまで出世した。学校の“治安維持、に向けて日々業務に励んでいる。

（綱島朱里）

岡山県警察学校 14年前の野良猫が出世

その名は「たま警視」

学生ら癒やす存在 校内巡回“治安維持”励む

雌のたま警視は、きれいな白い毛並みに黒い尻尾が目玉。正確な年齢は分からないが、人間なら70歳を超えるおばあちゃん猫。穏やかな性格で、周囲の信頼も厚い。その一日は早い。まず午前7時に校舎玄関で職員を出迎え。日中は校内をくまなく巡回し、“異変”に目を光らせる。昼休みや授業終わりは、たま警視を慕って集まってくる学生の対応に忙しい。疲れたらロビーで昼寝し、体力の回復に努める。時には教官室にある専用の椅子でくつろぎ、背中をなでてもらう。午後5時になると、仕事を終えて帰宅する職員を見送り、労をねぎらうのがルーティンだ。



警察学校の校舎を巡回するたま警視

2025年10月27日付、エリア広域面